

2019年4月23日

各 位

会 社 名 ラクスル株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 松本 恭攝
 (コード：4384、東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 永見 世央
 (TEL. 03-6629-4893)

経済産業省の「IT 経営注目企業 2019」選定に関するお知らせ

当社は、経済産業省と東京証券取引所が実施する「攻めの IT 経営銘柄」において、「IT 経営注目企業 2019」に選定されました。

「攻めの IT 経営銘柄」は、中長期的な企業価値の向上や競争力強化といった視点から、経営革新、生産性の向上をもたらす積極的な IT の利活用に取り組んでいる企業が選定され、その他に総合評価が高かった企業や、IT 経営に関して注目すべき取り組みを実施している企業を経済産業省が単独で「IT 経営注目企業」として選定しております。

このたび当社が「IT 経営注目企業 2019」に選定されたのは、IT を活用した印刷、物流領域におけるシェアリングプラットフォームの創出や、新たなデジタル技術の活用が企業価値向上へ寄与している点について高く評価されたものと受け止めております。

当社は今後も積極的に IT を活用し、印刷や物流といった伝統的な産業において新たな価値の創造や生産性向上に努めてまいります。

詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以 上

経済産業省の「IT経営注目企業2019」に選定

ラクスル株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長CEO:松本恭攝)は、経済産業省が選定する攻めのIT経営に関して注目すべき取り組みを実施している企業として「IT経営注目企業2019」に選定されました。ITが企業価値向上へ寄与し、ビジネスモデルや新たなデジタル技術の活用について高い評価をいただきました。

■「IT経営注目企業」とは

経済産業省は東京証券取引所と共同で企業の戦略的IT利活用の促進に向けた取り組みを行なっています。その一環として、東京証券取引所内の国内上場企業約3,600社を対象に「攻めのIT経営銘柄」を選定。中長期的な企業価値の向上や競争力の強化といった視点から経営革新、収益水準・生産性の向上をもたらす積極的なITの利活用に取り組んでいる企業を評価しています。

同銘柄に加え、攻めのIT経営を推進していく上で、重要なテーマにおいて先進的な取り組みを実施している企業を「IT経営注目企業」として経済産業省が単独で選定しています。2019年は当社を含む20社が選定されました。

■評価コメント抜粋

中小印刷会社をネットに集約、仮想的に巨大な印刷会社を形成した。加えて利用者(社)が入稿したDTPデータを自動チェックしてコストを下げる仕組みや、チラシなどを簡単にできるテンプレートも用意。一方、物流トラックと荷主を繋ぐサービスも開始。ビジネスモデルによる差異化は特筆できる。

■参考

・経済産業省「攻めのIT経営銘柄2019」「IT経営注目企業2019」ニュースリリース
<https://www.meti.go.jp/press/2019/04/20190423004/20190423004.html>

・東京証券取引所「攻めのIT経営銘柄2019」ニュースリリース
<https://www.jpx.co.jp/news/1120/20190423-01.html>

当社は今後も、積極的にITを活用し、新たな価値の創造や生産性向上に努めてまいります。

【ラクスル株式会社とは】

「仕組みを変えれば、世界はもっと良くなる」という企業ビジョンのもと、印刷や物流といったデジタル化が進んでいない伝統的な産業に、インターネットを持ち込み産業構造を変えることで、より良い世界にすることを目指します。現在、印刷・広告のシェアリングプラットフォーム「ラクスル」と、物流のシェアリングプラットフォーム「ハコベル」のサービスを提供しております。

【本件に関するお問い合わせ】

ラクスル株式会社 広報：大金

TEL：03-6629-4892（広報） FAX：050-3606-0419 Mail：pr@raksul.com